

Mémoires 2018

オークス



第79回オークス(GI)優勝馬アーモンドアイ

圧倒的な強さで二冠達成

3歳牝馬による二冠目のオークスは、爽やかな初夏の好天のもとで行われた。単勝1.7倍の圧倒的な1番人気は、一冠目の桜花賞を驚異的な瞬発力で制したアーモンドアイ。2歳女王で桜花賞2着のラッキーライラックが4.1倍で続き、5.5倍の3番人気にはトライアルのフロラステークスを豪快に差し切ってきた新星サトノワルキューレが推された。

アーモンドアイの父は、短距離王者として名を馳せたロードカナロア。そんな血統背景もあり、1600^米の桜花賞から一気に延びる「距離」を不安視する声もあった。しかしそれはまったくの杞憂に終わる。

ゲートが開くと促されたサヤカチャンが先頭に立ち、ぐんぐん後続を引き離していく。2番手はランドネで、桜花賞3着のリリーノブルが3番手、ラッキーライラックは5番手あたりを追走していた。

多くのファンが驚かされたのは、後方からレースを進めることの多かったアーモンドアイが、この日はスタートを決めて好位6番手につけたことだった。クリストフ・ルメール騎手はレース後、この位置取りについて「今日はテンションが高かったので早めに良いポジションを取りました。それからはリラックスして走っていたので安心しました」と話した。

一時は10馬身近くに広がったサヤカチャンのリードは、直線入口では5馬身ほどに。残り300^米でリリーノブルが抜け出したところへ、直後に追っていたアーモンドアイが抜群の手応えで並びかける。さらに加速を続けたアーモンドアイは、最後は2馬身の差をつけてゴールを駆け抜けた。タイムはオークス史上2位で、レースレコードに0秒2差という優秀なものだった。国枝栄調教師はレース後、会見で「三冠を目指します」と力強く宣言した。

2着はリリーノブルが粘りきり、ラッキーライラックが3着と、着順を少し変えたものの桜花賞の上位3頭が3着までを占める結果に。ルメール騎手は、前年のソウルスターリングに続き史上6人目のオークス連覇を達成。39歳の誕生日を自ら快挙で祝った。

▶距離延長の不安を一蹴。瞬発力の違いを見つけたアーモンドアイ。



▲逃げるサヤカチャン(帽色・緑・右)を追い、各馬4コーナーを回る。

優勝牝馬(GI) (第79回オークス)

5/20 東京競馬場 2400^米(芝・左) 晴・良 17頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	アーモンドアイ	牝	3	55	C. ルメール	国枝 栄	2:23.8	①	⑥⑥⑥⑤
2	リリーノブル	牝	3	55	川田 将雅	藤岡 健一	2	④	③③③③
3	ラッキーライラック	牝	3	55	石橋 脩	松永 幹夫	1 3/4	②	④⑤④⑤
4	レッドサクヤ	牝	3	55	福永 祐一	藤原 英昭	1 3/4	⑪	⑥⑦⑦⑦
5	マウレア	牝	3	55	武 豊	手塚 貴久	1/2	⑥	⑧⑧⑧⑦
6	サトノワルキューレ	牝	3	55	M. デム一口	角居 勝彦	1 3/4	③	⑨⑧⑧⑦
7	バイオニアバイオ	牝	3	55	北村 宏司	牧 光二	クビ	⑨	⑪⑪⑩⑩
8	ウスベニコキミ	牝	3	55	三浦 皇成	鈴木 孝志	1/2	⑫	⑫⑫⑩⑩
9	オールフォーラヴ	牝	3	55	和田 竜二	中内田充正	1	⑤	⑨⑩⑩⑩
10	ロサグラウカ	牝	3	55	戸崎 圭太	尾関 知人	1/2	⑧	⑭⑭⑭⑭
11	ランドネ	牝	3	55	内田 博幸	角居 勝彦	1 1/2	⑩	②②②②
12	シスターフレッジ	牝	3	55	岩田 康誠	西村 真幸	1 1/4	⑬	⑫⑬⑬⑬
13	カンタービレ	牝	3	55	田辺 裕信	角居 勝彦	クビ	⑦	④④④④
14	トーホウアルテミス	牝	3	55	松若 風馬	谷 潔	1 1/4	⑬	⑮⑮⑮⑮
15	ウインラキラ	牝	3	55	大野 拓弥	宮 徹	1 1/4	⑭	⑯⑯⑯⑯
16	サヤカチャン	牝	3	55	松岡 正海	田所 秀孝	1 1/2	⑭	⑪⑪⑪⑪
17	オハナ	牝	3	55	藤岡 康太	堀 宣行	1 1/2	⑮	⑰⑰⑰⑰
—	トーセンブレス	牝	3	55	柴田 善臣	加藤 征弘	出走取消	—	—

単勝⑬170円 複勝⑬110円 ①200円 ②120円 枠連(1-7)260円
馬連①-③1,190円 馬単⑬-①1,410円 ワイド①-③370円 ②-③160円 ①-②390円
3連複①-②-③750円 3連単⑬-①-②3,360円

ハロンタイム 12.6-11.1-12.0-11.9-12.0-12.2-12.4-12.3-12.4-12.2-11.1-11.6
通過タイム 600^米⑬35.7-800^米⑬47.6-1000^米⑬59.6-1200^米⑬1:11.8-1400^米⑬1:24.2-
1600^米⑬1:36.5-1800^米⑬1:48.9-2000^米⑬2:01.1-2200^米⑬2:12.2

優勝馬 アーモンドアイ

2015.3.10生 父ロードカナロア 母サイチバンドラ 母の父サンデーサイレンス
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)シルクレーシング